

## 事業所における自己評価結果

公表日： 2019年12月25日

事業所名 こころ園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	18	13	・利用者が多い時は狭い。特にひよこはとでも狭い。 ・クラス人数と部屋の規模の比率が合っていない 各部屋、人数に対し、狭すぎて怪我になりかねない	怪我の無いよう十分配慮し、必要のないものは片付けるなど整理整頓をすることで活動スペースを確保していきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	28	3	・仕事量と時間数が合っていないと感じる ・年長クラスは小学校進学に向けて、一対一ではなく、場合により一対二を試してみても良いのではないか？	就学を意識した関わりや声がけなどの対応も状況に応じて支援に取り入れていきたいと思います。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	30	1	・外へ行く トイレに行く など 廊下や玄関が広く取ってあり支援しやすいです。それとコンソートの位置などに配慮があれば尚 良いと思いました。 ・おおむね合っている	今後も改善が必要だと思えるところは職員間で話し合い、改善しながら日々創意工夫を凝らしていくことでより良い園づくりを目指していきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	30	1	・外の柵に関しては早急に改善と思えます。 ・近所に公園がないため、運動量が少ないと感じている	園庭を有効活用し、子どもたちが元気に身体を使って楽しめる遊びや活動を考えていきます。安全に配慮しながら周辺の散歩も引き続き行い地域の方との交流も行っていきます。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	29	2		引き続きPDCAサイクルに沿って業務を行い、より多くの時間を子どもたちの支援に注げるようにしていきます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	29	2	・開所したばかりのため、これから取り組んでいく課題だと思います。	ミーティングで話し合いを行い、課題の検討、改善案の立案を行っていくことで今後の支援、業務に役立てていきます。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	30	1		毎年事業所向け、保護者向け共に評価を行い、職員間で評価、改善案の立案を行った上でホームページ上に公開しています。お時間があるときに是非ご覧ください。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	26	5	・6番と同様です。	現在行っておりません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	29	2	・マッサージが統一されていないのでマッサージ講習会をした方が良いと思う。マカトンサインも正確にできていないので新しく入られた方に伝えた方が良いと思う。 ・新しく入った支援者への細やかな指導や研修が必要なのではないか。	現状できていない研修もありますので早急に日程を調整し職員研修を行っていきたく思います。また、定期的に振り返りの研修なども取り入れていきたいと思います。
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	30	1		これからもより良い支援計画を作成し、日々の支援に反映させていきます。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	29	2		日々の記録やアセスメントシートなどを活用し、子どもたちの様子を常に確認しながら支援を行っていきます。

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	29	2		皆さんにとって分かりやすく、読みやすい表現を心掛け、より具体的な内容になるよう日々工夫を凝らしながら支援計画を改善していきます。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	30	1		支援に臨む前には必ず担当するお子様の支援計画に目を通すことを職員全体に伝えていきます。最新の支援計画が職員間で共有できているようチェックシートを活用し確認していきます。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	30	1	・指導員の意見や思いを伝えられない環境にあると思う。伝えても実行されることがないと思う。常勤さんの意見を聞き指導方法を伝えられるが適切でないことがあると思う時がある。それらから、支援の統一がなっていない様思う。	職員の方からのご意見をいただいたことを踏まえ、職員の皆さんが意見を出しやすく、相談しやすい環境を作っていきます。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	26	5	・手遊び歌や楽器の歌等が毎月変わるが、それだけなので飽きてしまっている利用者さんもいる。 ・時期に合わせたイベントを取り入れています。	子どもたちが日々楽しく、集中してプログラム活動に参加ができるよう声掛けや促しなどを工夫して支援を行っています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	28	3		今後検討していきます。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	30	1	・聞かされていないで後から知る事があるので、ミーティングが少ないと思う	職員間での情報共有がしっかり行えるよう議事録を整備していきます。また、日々の支援の中でも伝達方法や確認方法を再度検討し、伝達漏れが無いよう改善策を考えていきます。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	31	0	・支援員の意見を伝えることができる環境にしてほしい	皆さんが意見を出しやすく、支援に反映されやすい環境づくりに努めていきます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	30	1	・ファイル等抽象的に書く支援員がいるので指導した方が良いと思う	子どもたちのより良い支援を目指し記録の書き方や、ポイントなどを再度職員間で確認し職員全体に周知していきます。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	31	0		常に子どもたちの様子を観察し、必要に応じて計画の見直しを行いながら一人ひとりに合った支援計画を立てていきます。
	関係機	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	29	2	
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	28	3		引き続き関係機関との連携に努め子どもたちへのより良い支援に繋げていきます。
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	26	5		関係機関が集まる会議への参加や保育所等訪問支援などを利用し、地域の関係機関との連携を図っています。
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	26	5		担当ドクターやOT、STなどリハビリの先生から助言や指示書をいただき、それを基に園でも取り組めることを検討し実施しています。

機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	29	2		引き続き保育所等訪問支援を活用することで各機関と連携、情報共有を行っていきます。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	27	4	・幼児部のため	今現在やり取りはありませんが、今後就学に向けての移行支援に積極的に取り組み、スムーズな引き継ぎができるようにしていきます。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	27	4	・療育の方が来ているが、アドバイスをしてほしい	療育センターを活用し、専門家の意見も支援に取り入れながらより良い支援を目指していきます。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	22		引き続きお散歩や公園遊びの時には積極的に挨拶をしていき交流を図っていきます。今後更に地域の方との交流を増やしていけるようできることを検討していきます。
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	18	13		埼葛北地区の自立支援協議会に参加しています。子ども部会も立ち上がり、今後更に地域の中核施設としての役割を果たしていきたいと思ひます。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	29	2	・保護者の方の思いを指導員にもっと伝えてほしい	今以上に職員同士での情報共有を密に行っていきます。ミーティングの時間、頻度、内容を再検討することで充実した話し合いができるよう調整していきます。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	22	9	・保護者サロンなどを開いたら良いのではと感じる ・行っているのか分かりません。しかし、ペアレント・トレーニングが必要と思われる親子はいると思ひます。	療育センター主催で保護者サロンを定期的に開催しています。ペアレント・トレーニングは行っていませんが今後機会があれば実施したいです。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	29	2		契約時に保護者の方へ丁寧な対応を心掛け説明を行っています。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	30	1		一人ひとりに合わせて個別支援計画を作成しています。作成した支援計画は保護者の方へ説明を行い、内容を確認いただいた上で同意をいただいています。ご意見があれば都度対応させていただきます。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	29	2		今後も何かありましたら遠慮なく相談していただき、保護者の方に寄り添いながら支援を行っていきます。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	14	17	・この質問に対しては、申し訳ないですが、わかりません	近々こころ園にて保護者会を計画しています。詳細が分かり次第お知らせを配布しますのでお待ち下さい。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30	1		保護者の方が安心して利用ができるようしっかりと対応を心掛けていきます。何かあればいつでもご相談ください。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	31	0		今後も子どもたちの活動や行事の様子などを園だよりや掲示板などでお伝えしていきます。子どもたちの頑張っている様子をたくさん伝えていきますので楽しみにしててください。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	30	1		勤務中、勤務外通して個人情報保護に努めていきます。

	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	30	1		写真カードやマカトンサインなど視覚の構造化を支援に取り入れています。子どもたちにとって必要なものは積極的に取り入れるようにしています。
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	21	10		あかりでは年に2回、商業施設にて作業所の製品販売やコンサートなど地域交流事業を行っています。こころ園としても今後、地域の行事に園で参加したり、逆に園の行事に地域の方々を招待できるよう検討していきます。
非常時等の対応	④⑪ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	28	3		各マニュアルは園の玄関に掲示をしています。訓練は定期的に実施できていませんので日程を調整して実施できるようにしていきます。
	④⑫ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	30	1		毎月地震や火災などを想定しての消防訓練を子どもたち、職員も参加して行っています。半年に1度は消防署の方に立ち会っていただき訓練の様子からご意見をいただいております。
	④⑬ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	29	2		契約時にアセスメントシートへの記入をお願いしています。また服薬についてはお薬の依頼書を園で用意していますので、毎回お薬と一緒に依頼書を提出していただいています。
	④⑭ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	28	3	・医師の診断書やアレルギー解除などの指示書などをもとに、食事提供を行うべきだと思う。給食提供における食事管理の徹底が食物アレルギーの事故を防ぐと思う。	アレルギーについては保護者の方と確認、打ち合わせを経て食事提供を行っています。はっきりとアレルギーと診断されていないお子様もいらっしゃいますが疑いがある場合は念のためにアレルギー物質の除去対応をさせてもらっています。
	④⑮ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	29	2		職員間でヒヤリハットは些細なことでも記録を取るようになっています。再発防止に備える為、ミーティングで必ず振り返りを行い職員間で情報共有をしています。
	④⑯ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	25	6		虐待防止研修を行いました。虐待についての確認、支援の中で気を付けることなどを話し合うことができました。今後も定期的に研修を行っていきます。
	④⑰ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	27	4	・全ての質問の答えに対して、わからないも入れてほしいです。	お散歩時のバギー乗車時のみベルトの固定を行っています。支援計画にもベルト固定の説明を入れていますし事前に保護者の方に同意を得てから支援を行っています。